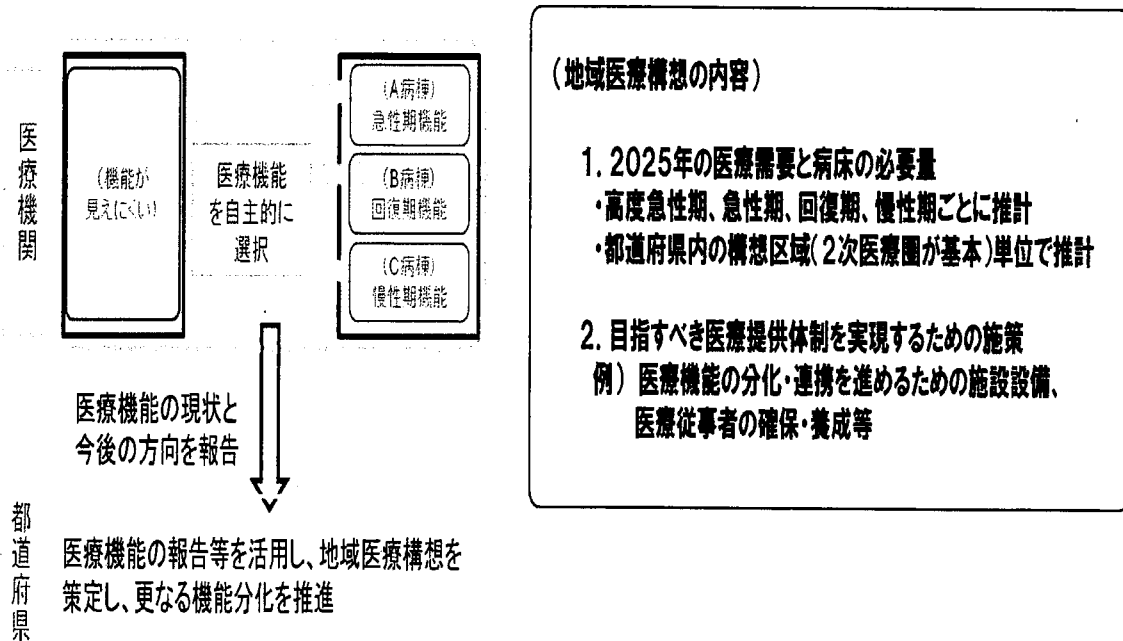


## 地域医療構想について

### 1 地域医療構想とは

団塊の世代が75歳以上になる2025年に向け、医療提供体制を整備するために、各都道府県が医療機能ごとに2025年の医療需要と必要病床数を推計し、目指すべき医療提供体制を実現するための施策を定めるものです。



### 2 地域医療構想の策定プロセス

#### (1) 地域医療構想の策定を行う体制等の整備

- 都道府県医療審議会の下に設置される専門部会、ワーキンググループにおいて検討
- 策定後を見据えて、構想区域を意識した単位で「地域医療構想調整会議」を設置し、地域の医療関係者や市町村から意見聴取

#### (2) 地域医療構想の策定及び実現に必要なデータの収集・分析・共有

- 基礎となるデータは、厚生労働省から都道府県に提供
- これらの情報を基に都道府県が関係者と協議・協力してデータを分析

#### (3) 構想区域の設定

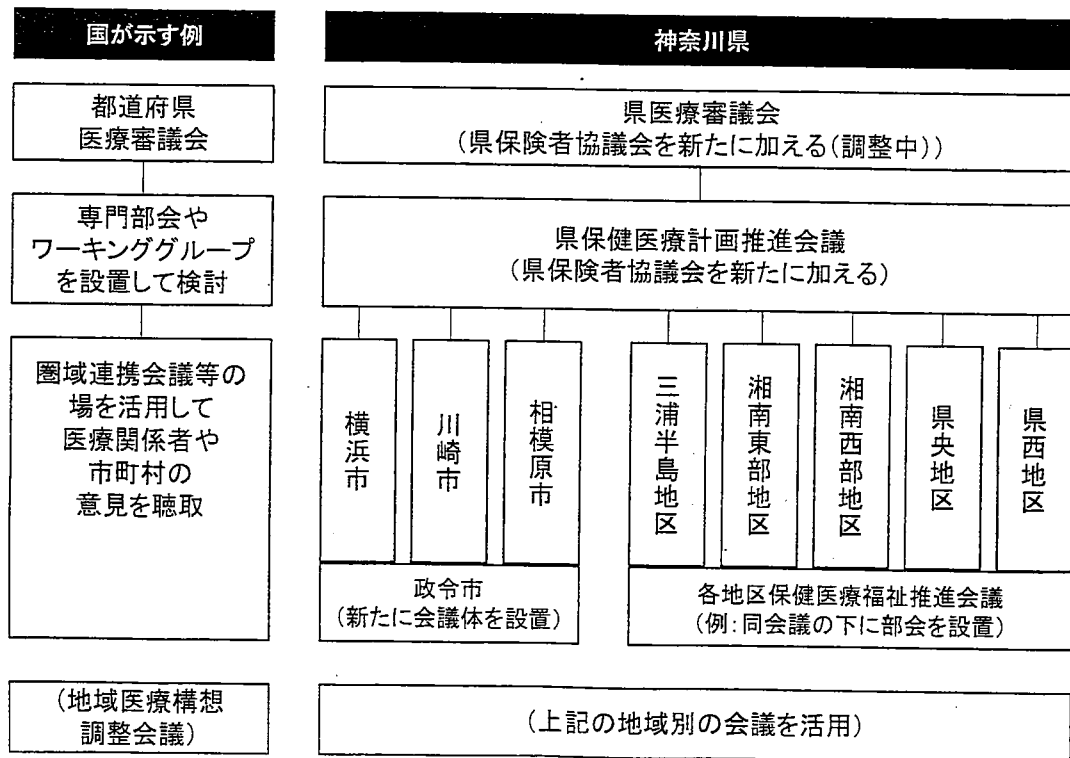
- 二次保健医療圏を原則としつつも、①人口規模、②患者の受療行動、③疾病構造の変化、④基幹病院までのアクセス時間の変化など将来における要素を勘案して検討

#### (4) 構想区域ごとの医療需要の推計

- 国が定める計算式に基づき、都道府県が構想区域ごとの2025年における4機能(高度急性期、急性期、回復期、慢性期)ごとの医療需要を推計

- (5) 医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の検討
  - 都道府県は、構想区域間（都道府県間を含む）の医療提供体制の役割分担を踏まえ、医療需要に対する供給数（構想区域内の医療機関が入院医療を行う患者数）の増減を調整
  - その際、構想区域双方の供給数の合計ができる限り一致することを原則
- (6) 医療需要に対する医療供給を踏まえた必要病床数の推計
  - 都道府県は、(4) (5) のプロセスにより得られる推定供給数を基に、各構想区域における2025年の必要病床数を算出
- (7) 構想区域の確認
  - 人口規模や基幹病院までのアクセス等を踏まえて、構想区域の設定の妥当性について確認
  - ～推計した必要病床数と平成26年度の病床機能報告制度による集計数の比較
  - 病床機能の分化・連携における構想区域ごとの課題を分析
- (8) 平成37（2025）年のあるべき医療提供体制を実現するための施策の検討
  - 都道府県は、構想区域ごとに抽出された課題に対する施策を検討し、施策の基本となる事項を定める
  - 当該事項は、地域医療介護総合確保基金に係る都道府県計画の基本指針として活用

### 3 地域医療構想の策定体制



三浦半島地区地域医療構想調整専門部会員名簿 (H27.7 現在)

区 分	役 職	氏 名
医師会	横須賀市医師会長	遠藤 千洋
	鎌倉市医師会長	井口 和幸
	逗葉医師会長	池上 晃子
	三浦市医師会長	矢島 眞文
	神奈川県医師会理事	増沢 成幸
歯科医師会	横須賀市歯科医師会長	松本 好史
	鎌倉市歯科医師会長	鶴岡 明
	逗葉歯科医師会長	堀内 章
病院会	三浦半島病院会長	沼田 裕一
	鎌倉市医師会病院会長	峰野 元明
	神奈川県病院協会常任理事	長堀 薫
薬剤師会	横須賀市薬剤師会長	高橋 達也
	鎌倉市薬剤師会長	小宮 賢一
	逗葉薬剤師会長	中村 長三郎
	三浦市薬剤師会長	佐藤 周一
医療保険者	全国健康保険協会神奈川支部 業務改革・サービス推進グループ長	山下 秀樹
	健康保険組合連合会神奈川連合会 常任理事	田中 克彦
看護協会	神奈川県看護協会横須賀支部長	宇治橋 俊美
行政機関	横須賀市健康部長	後藤 一也
	鎌倉市健康福祉部長	磯崎 勇次
	逗子市福祉部長	須藤 典久
	三浦市保健福祉部長	中嶋 謙一
	葉山町福祉部長	仲野 美幸
	横須賀市保健所長	小林 利彰
	鎌倉保健福祉事務所長	八ッ橋 良三
	鎌倉保健福祉事務所三崎センター所長	大久保 久美子

(26 団体)

#### 4 第1回三浦半島地区地域医療構想調整専門部会報告結果 ～抜粋～

(平成27年8月6日開催)

##### (1) 医療機能別許可病床数の状況

平成26年度病床機能報告により、二次保健医療圏別に2014年(平成26年)7月1日時点及び2020年(平成32年)時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況

(単位：床)

区分	年	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	未選択	合計
横須賀・三浦圏域	2014年①	1,612	2,197	420	1,166	195	5,590
	2020年②	1,681	2,022	641	1,054	192	5,590
	②-①	69	△175	221	△112	△3	0
うわまち病院	2014年①	317	0	50	50	0	417
	2020年②	317	0	50	50	0	417
	②-①	0	0	0	0	0	0
市民病院	2014年①	25	315	0	0	136	476
	2020年②	25	356	95	0	0	476
	②-①	0	41	95	0	△136	0
横須賀共済病院	2014年①	696	0	39	0	0	735
	2020年②	735	0	0	0	0	735
	②-①	39	0	△39	0	0	0
県全体	2014年①	13,576	28,109	4,427	14,567	660	61,339
	2020年②	14,514	26,288	5,862	13,842	833	61,339
	②-①	938	△1,821	1,435	△725	173	0

##### (2) 平成37年(2025年)の必要病床数の推計

(単位：床)

区分	年	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	未選択	合計
横須賀・三浦圏域	2014年①	1,612.0	2,197.0	420.0	1,166.0	195.0	5,590.0
	2025年②	775.6	2,105.2	1,820.4	1,277.8	0.0	5,979.0
	②-①	△836.4	△91.8	1,400.4	111.8	△195.0	389.0
県全体	2014年①	13,576.0	28,109.0	4,427.0	14,567.0	660.0	61,339.0
	2025年②	9,720.2	26,381.2	21,089.4	16,271.3	0.0	73,462.1
	②-①	△3,855.8	△1,727.8	16,662.4	1,704.3	△660.0	12,123.1

※2025年の必要病床数は患者住所地によるもの